

令和7年6月25日

内閣総理大臣

石破茂

殿

法人の名称 公益社団法人日本パワーリフティング協会

代表者の氏名 古城 資久

### 事業報告等に係る提出書

下記に掲げる財産目録等について、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第22条第1項の規定により、提出します。

### 記

1. 財産目録
2. 役員等名簿
3. 理事、監事及び評議員に対する報酬等の支給の基準を記載した書類
4. 社員名簿
5. 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第129条第1項（同法第199条において準用する場合を含む。）に規定する計算書類等
6. キャッシュ・フロー計算書  
なし
7. 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則（以下「規則」という。）第46条第1項第2号に掲げる書類
8. 規則第46条第1項第3号に掲げる書類
9. 規則第46条第1項第4号から第11号までに掲げる書類
10. 規則第57条第1項第2号に掲げる書類
11. 滞納処分に係る国税の確認書及び地方税の納税証明書（財産目録等を提出する公益法人が納付すべき地方税に係るものに限る。）

（備考）

6の提出は、作成している場合又は公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第13号の規定により会計監査人を設置しなければならない場合に限る。

令和6年度 公益社団法人 日本パワーリフティング協会

財産目録

令和7年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I 資産の部			
1 流動資産			
1.現金	手持有高	運転資金として	0
2.銀行預金			1,204,481
普通預金明細			
楽天銀行（助成金）	楽天銀行	運転資金として	200,669
SMBC（助成金）	三井住友銀行	運転資金として	329,638
姫路信用金庫	姫路信用金庫	運転資金として	83,007
本部	三菱UFJ銀行	運転資金として	520,124
楽天銀行	楽天銀行	運転資金として	71,043
3.当座預金			4,885,415
郵便貯金(当座)			
登録	ゆうちょ銀行	運転資金として	4,885,415
4.その他流動資産			840,750
未収金		R6指導者資格別登録料	840,750
流動資産合計			6,930,646
2 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	三菱UFJ・品川駅前	公益目的保有財産	21,840,533
基本財産合計			21,840,533
(2)特定資産			
特定資産計			0
(3)その他の固定資産			
什器備品	ラック・バックボード等	公益目的事業・管理運営の用に供している。	14,130,416
減価償却累計額			△ 9,774,984
ソフトウェア	シクミネット	管理運営の用に供している。	75,900
その他の固定資産合計			4,431,332
固定資産合計			26,271,865
資産合計			33,202,511
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金		経費未払い等	50
前受金		会費前受	165,000
預り金		役員・弁護士源泉税	231,148
流動負債合計			396,198
2 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			396,198
正味財産合計			32,806,313

# 貸 借 対 照 表

(令和7年3月31日現在)

公益社団法人日本パワーリフティング協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	6,089,896	4,773,943	1,315,953
未収金	840,750	280,500	560,250
流動資産合計	6,930,646	5,054,443	1,876,203
2 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	21,840,533	21,840,096	437
基本財産合計	21,840,533	21,840,096	437
(2)特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3)その他の固定資産			
什器備品	14,130,416	8,775,084	5,355,332
減価償却累計額	△ 9,774,984	△ 7,016,230	△ 2,758,754
ソフトウェア	75,900	115,500	△ 39,600
その他の固定資産合計	4,431,332	1,874,354	2,556,978
固定資産合計	26,271,865	23,714,450	2,557,415
資産合計	33,202,511	28,768,893	4,433,618
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	50	0	50
前受金	165,000	272,500	△ 107,500
預り金	231,148	256,773	△ 25,625
仮受金	0	2,000	△ 2,000
流動負債合計	396,198	531,273	△ 135,075
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	396,198	531,273	△ 135,075
III 正味財産の部			
1一般正味財産	32,806,313	28,237,620	4,568,693
(うち基本財産への充当額)	(21,840,533)	(21,840,096)	(437)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
正味財産合計	32,806,313	28,237,620	4,568,693
負債及び正味財産合計	33,202,511	28,768,893	4,433,618

財務諸表に対する注記

公益社団法人日本パワーリフティング協会

令和7年 3月31日 現在

1、重要な会計方針  
「公益法人会計基準（平成20年4月11日平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）」を採用しています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産・・・定率法によっている。  
無形固定資産・・・定額法によっている。
- (2) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2、基本財産及び特定資産の増減額及び残高

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	基本財産預金（定期預金）	21,840,096	437	0	21,840,533
	基本財産計	21,840,096	437	0	21,840,533
特定財産	特定資産計	0	0	0	0

3、基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

区分	資産の種類	当期末残高	（うち指定正味財産 からの充当額）	（うち一般正味財産 からの充当額）	（うち負債に 対応する額）
基本財産	基本財産預金（定期預金）	21,840,533	0	21,840,533	0
	基本財産計	21,840,533	0	21,840,533	0
特定財産	特定資産計	0	0	0	0

4、固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (単位：円)

科目	取得原価	減価償却累計額	当期末残高
什器 備品	14,130,416	9,774,984	4,355,432
ソフトウェア	387,000	311,100	75,900
合計	14,517,416	10,086,084	4,431,332

5、補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
R5年度JSCくじ助成金	独立行政法人日本スポーツ振興センター	0	1,632,000	1,632,000	0	一般正味財産
R5年度JSC基金助成金	独立行政法人日本スポーツ振興センター	0	1,819,000	1,819,000	0	一般正味財産
R6年度JSCくじ助成金	独立行政法人日本スポーツ振興センター	0	4,336,000	4,336,000	0	一般正味財産
R6年度JSC基金助成金	独立行政法人日本スポーツ振興センター	0	2,389,000	2,389,000	0	一般正味財産
スポーツ大会支援事業助成金	公益財団法人業務スポーツパブリック財団	0	2,000,000	2,000,000	0	一般正味財産
広島県スポーツ振興財団助成金	広島県スポーツ振興財団	0	200,000	200,000	0	一般正味財産
助成金計		0	12,376,000	12,376,000	0	一般正味財産
補助金						
補助金	公益財団法人JKA	0	5,412,307	5,412,307	0	一般正味財産
日本グランプリ	姫路市	0	1,000,000	1,000,000	0	一般正味財産
補助金計		0	6,412,307	6,412,307	0	
合計		0	18,788,307	18,788,307	0	

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の2. において記載している。

### 2. 引当金の明細

該当無し。

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

公益社団法人日本パワーリフティング協会

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1.経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	437	436	1
受取会費	2,485,291	2,460,000	25,291
事業収入	51,648,660	37,296,416	14,352,244
受取寄付金	398,291	2,653,238	△ 2,254,947
受取助成金	18,788,307	9,173,000	9,615,307
雑収益	5,005	5,143	△ 138
<b>経常収益計</b>	<b>73,325,991</b>	<b>51,588,233</b>	<b>21,737,758</b>
(2) 経常費用			
<b>事業費</b>			
委託費	6,839,039	4,141,026	2,698,013
海外派遣費	15,212,751	13,777,076	1,435,675
諸謝金	9,097,500	5,967,000	3,130,500
印刷製本費	732,160	649,581	82,579
会議費	588,459	558,795	29,664
旅費交通費	13,607,634	10,014,481	3,593,153
通信運搬費	356,850	149,945	206,905
消耗品費	2,899,337	2,789,109	110,228
賃借料	4,180,473	1,948,316	2,232,157
減価償却費	2,758,754	2,189,832	568,922
保険料	276,429	135,801	140,628
諸会費	380,000	440,033	△ 60,033
講習会費	156,200	136,400	19,800
支払手数料	1,181,901	372,674	809,227
大会助成金	1,800,977	1,260,000	540,977
雑費	546	79,733	△ 79,187
<b>事業費計</b>	<b>60,069,010</b>	<b>44,609,802</b>	<b>15,538,395</b>
<b>【管理費】</b>			
役員報酬	1,200,000	1,200,000	0
会議費	0	125,822	△ 125,822
旅費交通費	369,441	369,788	△ 347
通信費	151,880	344,445	△ 192,565
賃借料	351,265	349,099	2,166
水道光熱費	96,538	81,500	15,038
接待交際費	13,189	14,627	△ 1,438
減価償却費	39,600	71,100	△ 31,500
保険料	9,290	9,290	0
諸会費	652,006	748,150	△ 96,144
消耗品費	92,771	87,332	5,439
委託費	2,572,330	3,042,740	△ 470,410
諸謝金	20,000		
リース料	21,120	21,120	0
租税公課	213,660	69,600	144,060
支払手数料	2,664,778	2,028,089	636,689
雑費	220,420	22,829	197,591
<b>管理費計</b>	<b>8,688,288</b>	<b>8,585,531</b>	<b>102,757</b>
<b>経常費用計</b>	<b>68,757,298</b>	<b>53,195,333</b>	<b>15,561,965</b>
評価損益等調整前当期経常増減	4,568,693	△ 1,607,100	6,175,793
2 計上外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
過年度損益修正益	0	0	
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
貸倒損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	4,568,693	△ 1,607,100	6,175,793
一般正味財産期首残高	28,237,620	29,844,720	△ 1,607,100
一般正味財産期末残高	32,806,313	28,237,620	4,568,693
<b>II 正味財産期末残高</b>	<b>32,806,313</b>	<b>28,237,620</b>	<b>4,568,693</b>

法人コード	A005083
法人名	公益社団法人 日本パワーリフティング協会

**正味財産増減計算書内訳表**  
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引控除	合計
	公1 競技普及事業	共通	小計	収1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1.経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	437		437			0	0		437
受取会費	1,242,646		1,242,646			0	1,242,645		2,485,291
正・準会員会費収入	590,000		590,000				590,000		1,180,000
賛助会員会費収入	652,646		652,646				652,645		1,305,291
事業収入	44,203,017		44,203,017			0	7,445,643		51,648,660
講習会収入	2,714,800		2,714,800				0		2,714,800
薬物検査料	131,000		131,000				0		131,000
公認審判員登録収入	3,098,790		3,098,790				0		3,098,790
所属団体登録収入	1,728,500		1,728,500				0		1,728,500
選手登録収入	8,336,857		8,336,857				7,445,643		15,782,500
参加費収入	27,352,320		27,352,320				0		27,352,320
その他事業収入	840,750		840,750				0		840,750
受取寄付金	398,291		398,291			0	0		398,291
受取寄付金	398,291		398,291				0		398,291
受取助成金等	18,788,307		18,788,307			0	0		18,788,307
受取助成金	12,376,000		12,376,000						12,376,000
受取補助金	6,412,307		6,412,307						6,412,307
雑収益	5,005		5,005			0	0		5,005
受取利息	3,005		3,005				0		3,005
雑収益	2,000		2,000				0		2,000
<b>経常収益計</b>	<b>64,637,703</b>	<b>0</b>	<b>64,637,703</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>8,688,288</b>		<b>73,325,991</b>
(2) 経常費用									
【事業費】									
委託費	6,839,039		6,839,039						6,839,039
海外派遣費	15,212,751		15,212,751						15,212,751
諸謝金	9,097,500		9,097,500						9,097,500
印刷製本費	732,160		732,160						732,160
会議費	588,459		588,459						588,459
旅費交通費	13,607,634		13,607,634						13,607,634
通信運搬費	356,850		356,850						356,850
消耗品費	2,899,337		2,899,337						2,899,337
賃借料	4,180,473		4,180,473						4,180,473
減価償却費	2,758,754		2,758,754						2,758,754
保険料	276,429		276,429						276,429
諸会費	380,000		380,000						380,000
講習会費	156,200		156,200						156,200
支払手数料	1,181,901		1,181,901						1,181,901
大会助成金	1,800,977		1,800,977						1,800,977
雑費	546		546						546
【管理費】									
役員報酬							1,200,000		1,200,000
旅費交通費							369,441		369,441
通信費							151,880		151,880
賃借料							351,265		351,265
水道光熱費							96,538		96,538
接待交際費							13,189		13,189
減価償却費							39,600		39,600
保険料							9,290		9,290
諸会費							652,006		652,006
消耗品費							92,771		92,771
委託費							2,572,330		2,572,330
諸謝金							20,000		20,000
リース料							21,120		21,120
租税公課							213,660		213,660
支払手数料							2,664,778		2,664,778
雑費							220,420		220,420
経常費用 計	60,069,010		60,069,010				8,688,288		68,757,298
当期経常増減額	4,568,693		4,568,693			0	0		4,568,693
【経常外収益】									0
経常外収益 計	0		0			0	0		0
【経常外費用】									
経常外費用 計	0		0			0	0		0
当期正味財産増減額	4,568,693		4,568,693			0	0		4,568,693
一般正味財産期首残高									28,237,620
一般正味財産期末残高									32,806,313
II 正味財産期末残高	0		0				0		32,806,313

# 令和6年度事業報告

＜令和6年4月1日～令和7年3月31日＞

令和7年5月1日



公益社団法人 日本パワーリフティング協会



# 令和6年度を振り返って

会 長 古城 資久

令和6年度は日本パワーリフティング協会において大きな前進を見る年でした。コロナ禍を乗り切った JPA は選手、審判員、加盟ジムの増加が顕著で、その総数は 7,000 に近づこうとしています。この数はコロナ前の 3 倍に迫る数字であり、各県大会、各ブロック大会においても参加選手の増加には目を見張るものがあります。

昨年は「選手登録はしたものの参加できる試合がない(すぐに定員いっぱいになってしまう)」という現象が地方の大会でも相次ぎ、選手に多大なご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

今年 2025 年は 7 月に兵庫県姫路市のアクリエひめじで、アジア・アフリカン・パシフィックパワー&ベンチ選手権が開催されます。ギア、ノーギアともに全カテゴリーが開催される巨大イベントになります。さらに 2027 年には福岡県北九州市で世界フルギアパワーを開催せんと IPF に立候補しております。これら国際大会の誘致に加え、2024 年度は多くの国際審判員が誕生したことも喜ばしい事です。競技人口の増加に伴い競技力の向上も著しく、全日本選手権の標準記録は大変高いレベルになっております。

さて、各都道府県の選手登録者数が増加するにつれ、都道府県協会に分配している選手・審判・団体登録費も金額が大きくなって来ました。これにつれ、その予算を付託された各都道府県協会の円滑なる運営と透明性ある運営が以前にも増して求められております。

JPA 本部はスポーツ庁のガバナンスコードの遵守を基本に運営の民主化、円滑化、透明性の強化に取り組んでおり、各種監査にてもその成果は現れつつありますが、JPA 登録費の約半額を運用している都道府県協会の民主化が今後は強く求められ始めました。私は以下の事項を提案します。

1. 都道府県協会の定款整備
2. 都道府県協会の事業計画、事業報告、予算、決算の作成・公表とその監査
3. 10 名以上の登録選手を有する地方協会においては県大会の開催、国スポ予選の開催
4. 地方協会理事長、理事、監事の定年制（JPA 理事は 70 歳、JPA 委員会は 75 歳、各ブロック長、ブロック技術委員長は 75 歳など定年があります）。
5. 地方協会の社団法人化
6. 協会名預金通帳の口座開設
7. 地方協会ホームページの開設

少々ごった煮のような提案となりましたが、昨年もお願ひしたように地方協会の民主化と健全化こそが今後のパワーリフティングの前身には肝要であると考えています。これらの計画に期限を決めて達成すべく、スケジューリングをお願いしたいと思います。

令和7年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

# 令和6年度事業報告

## 公益事業 1-1 全国的競技会の開催事業

### 1. 全国的競技会の開催

#### 1. 1 全国的競技会の実施（エクイップ・クラシック・層別カテゴリー別競技会）

##### 【エクイップ競技会】

※（ ）内数字：前年度の参加者数

開催日	大会名（略記）	開催地	選手数
令和6年5月 18日～19日	第53回全日本男子パワー大会 第48回全日本女子パワー大会 第43回全日本ジュニアパワー大会 第23回全日本サブジュニアパワー大会 第42回全日本マスターズパワー大会	大阪府 大阪市	105名 (86名)
令和7年2月 15日～16日	第37回全日本ベンチ大会	広島県 広島市	272名 (289名)

##### 【クラシック競技会】

※（ ）内数字：前年度の参加者数

開催日	大会名（略記）	開催地	選手数
令和7年1月 24日～26日	第26回クラシックベンチ大会 (全カテゴリー)	茨城県 つくば市	516名 (312名)
令和7年2月2 2日～2月24 日	第29回クラシックパワー大会 (一般男子・女子) 第30回クラシックパワー大会 (サブジュニア、ジュニア)	滋賀県 栗東市	294名 (235名)

##### 【層別・カテゴリー別競技会】

※（ ）内数字：前年度の参加者数

開催日	大会名（略記）	開催地	選手数
令和6年 6月2日	第33回全日本実業団ベンチ大会	千葉県 君津市	103名 (71名)
	第7回全日本教職員ベンチ大会		20名 (11名)
令和6年11月 16日～17日	第51回全日本学生パワー大会	岡山県 岡山市	85名 (91名)
令和6年 7月21日	第42回全日本高等学校パワー大会	埼玉県 さいたま市	122名 (119名)
令和6年 11月2日 ～3日	第41回全日本実業団パワー大会	兵庫県 姫路市	82名 (48名)
	第36回全日本教職員パワー大会		22名 (18名)
令和6年 3月23日	第22回全日本選抜高校パワー大会	埼玉県 さいたま市	103名 (88名)

## 1. 2 国民スポーツ大会 公開競技の実施

※（ ）内数字：前年度の鹿児島大会参加者数

パワーリフティング公開競技	男 性	女 性	合 計
第79回SAGA2024国スポ 〔開催日：令和6年9月6日～8日〕	106名 (114名)	39名 (18名)	145名 (132名)

## 1. 3 日本スポーツマスターズ記念事業2024長崎県対馬市の開催

※（ ）内数字：前年度の福井大会参加者数

開催日	大会名（略記）	開催地	選手数
令和6年7月 13日～15日	第29回ジャパンクラシックマスターズパワー大会	長崎県 対馬市	217名 (230名)

## 1. 4 日本グランプリ2024兵庫県姫路市大会の開催

※生涯スポーツ大会、（ ）内数字：前年度の姫路大会参加者数

開催日	大会名（略記）	開催地	選手数
令和6年11月 2日～3日	第3回日本グランプリ	兵庫県 姫路市	326名 (302名)

## 1. 4 健常者と障がい者の交流大会の開催

第3回日本グランプリ大会で兵庫県パラ・パワーリフティング選手権大会を併催、障がいのある10名が参加した。

## 主催競技会の運営に関する施策について

### 【実施結果】

#### （1）各種競技会の適正な運営と進行

全国的競技会においては、アンチドーピング講習会の受講、出場標準記録取得日等の出場要件を厳格にチェックし、不正な手段を用いての大会出場を阻止するなど適正な競技会運営に努めた。また、陪審員、審判員、テクニカルコントローラーを対象としたルールクリニックで、最新ルールの確認を行うことで審判員及び関係者の技術平準化を図った。

#### （2）国際大会へ派遣する選手の選考方法

国際大会派遣選手選考規程及び国際大会への選手団派遣規程を見直しと厳正な適用を行い、トラブルのない選手選考及び選手団派遣に務めた。

#### （3）選手の健康対策、事故防止に向けた医科学情報の入手と啓発

感染対策、熱中症対策、怪我対策、過度な減量への注意等について取りまとめた健康対策方針を策定し、ホームページで周知を行った。しかしながら、本年度の普通傷害保険請求件数は1件であり、前年度より1件増加している。

## 組織基盤の確立に関する施策

### 【実施結果】

### **(1) 各種規程類の見直し**

スポーツ庁ガバナンスコードに基づき、引き続きスポーツ法務に精通する顧問弁護士とともに各種規程類の改訂を行った。

### **(2) ガバナンス講習会の実施**

審判員、都道府県役員（代表者、理事、監事、事務局長等）、選手等の本協会関係者全般を対象として、以下の内容を中心としたガバナンス講習会を実施した。

（開催日：令和7年2月17日・18日 開催方法：ZOOM オンライン会議）

- ・ SNS 利用の際の法的注意点
- ・ ハラスメントに関する法的問題

## **加盟組織の基盤強化・充実に向けた施策**

### **【実施結果】**

- ・ 各地方協会とは、機会を捉え、未組織の状況にある協会や各県スポーツ協会への加盟等を含めた働きかけを行っている。
- ・ 社員総会やガバナンス勉強会などを通し、加盟団体とのコミュニケーション強化を推進した。その結果、兵庫県協会及び群馬県協会が一般社団法人の、東京都協会が特定非営利活動法人の法人格を取得し組織基盤の強化を図ることができた。

## 公益事業 1－2 国際的競技会等への選手・役員の派遣事業

### 【実施結果】

#### (1) 国際大会への派遣

日付	大会名	開催地	参加人数
5月5日 ～11日	アジアエクイップパワーリフティング選手権 アジア大学クラシック・エクイップパワーリフティ ング選手権大会	香港 特別行政区	5人
5月21日 ～6月1日	世界クラシック&エクイップ ベンチプレス選手権大会	アメリカ 合衆国	94名
6月15日 ～23日	世界クラシックオープン パワーリフティング選手権大会	リトアニア 共和国	12名
7月5日 ～13日	アジアパシフィックアフリカ パワーリフティング&ベンチプレス選手権大会	南アフリカ 共和	7名
8月28日 ～9月8日	世界クラシック&エクイップ サブジュニア・ジュニア パワーリフティング選手権大会	マルタ共和国	34名
9月21日 ～28日	アジアクラシック&エクイップ ベンチプレス選手権大会	キルギス 共和国	13名
10月5日 ～13日	世界クラシック&エクイップ マスターズパワーリフティング選手権大会	南アフリカ 共和国	19名
11月11日 ～16日	2024 世界パワーリフティング大会選手権（一般） ※Equipped	アイスランド	11名
12月1日 ～10日	アジアクラシックパワーリフティング選手権大会 ※Classic	ウズベキスタ ン	36名

#### (2) 日本選手団の安心・安全な派遣

国際的な人の移動が安定した環境下、本協会は選手強化及び国際交流の促進を目的とし、国際大会への選手及び国際審判員の積極的な派遣を実施した。派遣に際しては、近年の国際情勢を踏まえつつ、選手の安全と健康を最優先とした派遣体制を構築及び運用するため、外務省の海外安全ホームページで危険レベルが4の国地域への派遣は中止とするほか、旅レジ登録、健康診断書の事前提出、本協会が指定する渡航保険加入を義務付けている。

## 公益事業 1－3 競技指導者養成の推進事業

### 【実施結果】

#### (1) 「スポーツ指導者」の育成

「公認パワーリフティングコーチ1養成講習会」を開催し、指導者の資質向上と競技力のレベルアップを目指し、体系的な知識・技能の普及に努めた。

開催日：令和6年12月21日（土）22（日）

参加者：146名

主な内容：筋生理学、ドーピング防止、救急救命実技と応急処置、実技研修

## （2）「生涯健康指導士」の育成

育成講習会については、都合により中止とした。

## （3）公認審判員の育成

「3級審判講習会の開催と公認審判員試験」に基づいて、関係者へのルールの認知と資格取得者のすそ野を広げるとともに、既存の資格取得者へは上位資格の取得をさせるため、全国的競技会にて昇格試験を実施した。

- |                   |             |
|-------------------|-------------|
| ① 3級審判員取得         | 115名（前年83人） |
| ② 2級審判員から1級審判員へ昇級 | 4名（前年5人）    |
| ③ 3級審判員から2級審判員へ昇級 | 19名（前年23人）  |

## 公益事業1-4 ドーピング根絶に向けたアンチ・ドーピング活動の継続的な実施事業

### 【実施結果】

#### （1）ドーピング検査の実施

全日本パワーリフティング選手権大会（大阪府）、ジャパクラシックベンチプレス選手権大会（茨城県）、全日本ベンチプレス選手権大会（広島県）の3競技会において、NFR e p（エヌエフレップ）を派遣し検査を実施した。

検査結果：ドーピング違反は検出されなかった。

#### （2）ドーピング防止に関する活動の充実

- |                            |
|----------------------------|
| ① Webオンライン講習会の開催           |
| 11回、1418名参加（前年度11回、994人参加） |
| ② 対面講習会の開催                 |
| 18回、155名（前年度18回、304人参加）    |
| 合計 1,573名                  |

オンライン（1418名）		
4月27日	オンラインアンチドーピング講習会1	87名
5月25日	オンラインアンチドーピング講習会2	91名
6月22日	オンラインアンチドーピング講習会3	107名
7月27日	オンラインアンチドーピング講習会4	104名

8月24日	オンラインアンチドーピング講習会5	96名
9月28日	オンラインアンチドーピング講習会6	268名
10月19日	オンラインアンチドーピング講習会7	141名
11月30日	オンラインアンチドーピング講習会8	172名
12月27日	オンラインアンチドーピング講習会9	154名
1月18日	オンラインアンチドーピング講習会10	122名
2月8日	オンラインアンチドーピング講習会11	76名
対面講習（155名）		
5月17日～ 18日 (2回)	第53回全日本男子パワー大会、第48回全日本女子パワー大会第43回全日本ジュニアパワー大会、第23回全日本サブジュニアパワー大会、第42回全日本マスターズパワー大会（大阪府堺市）	20名
7月12～ 14日 (3回)	第29回ジャパングラシックマスターズパワー大会（長崎県対馬市）	38名
9月5日～7 日 (3回)	SAGA国スポ公開競技（佐賀県基山町）	25名
11月1日～ 2日 (2回)	第3回日本グランプリ（兵庫県姫路市）	15名
1月23日～ 25日 (3回)	第26回ジャパングラシックベンチプレス大会（茨城県つくば市）	31名
2月14日～ 15日 (3回)	第37回全日本ベンチ大会（広島県広島市）	19名
2月21日～ 3月23日 (3回)	第29回クラシックパワー大会（一般男子・女子） 第30回クラシックパワー大会（サブジュニア、ジュニア） （滋賀県栗東市）	7名

### （3）競技会運営での救援活動

医師や看護師の競技会配置とAED設置会場の選定、救急医療機関の事前確認を基本に、万一の事態に備えた。「新型コロナウイルス感染症対策運用ガイドライン」廃止後も健康安全対策ガイドラインを策定して、引き続き安心・安全な競技会運営に努めた。

## 公益事業 1－5 広報活動の充実・情報流通の推進事業

### 【実施結果】

- ・ 広報部員を増員し、解説を入れた生配信や優勝者インタビューを取り入れる等、大会の YouTube 配信の充実に努めた。
- ・ ホームページの構成変更、情報量増加を図り、J P A 情報のタイムリーな発信とコンテンツの内容充実に努めた。
- ・ テレビ放送局からの問い合わせには応諾し、積極的な情報発信に努めた。
- ・ 外部媒体の書籍へ毎月記事の投稿を行い、大会情報等の積極的発信に努めた。



## 令和 6年度事業報告 附属明細書

令和 6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。

公益社団法人日本パワーリフティング協会

# 監 査 報 告

公益社団法人日本パワーリフティング協会  
会長 古城 資久 殿

令和7年5月1日

監事

辻 恵、



監事

安原 徹



私たち監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2. 監査意見

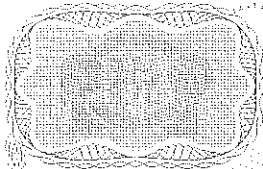
### (1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益(正味財産増減)の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。



# 納税証明書

(その4 滞納処分を受けたことのない証明用)

住所(納税地) 兵庫県赤穂市加里屋98番地16  
氏名(名称) 公益社団法人 日本パワーリフティング協会  
代表者氏名 代表理事 古城 資久

自 令和 6年 4月 1日  
至 令和 7年 3月 31日

間、当署における国税の滞納により、滞納処分を受けたことがない。

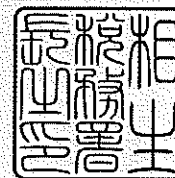
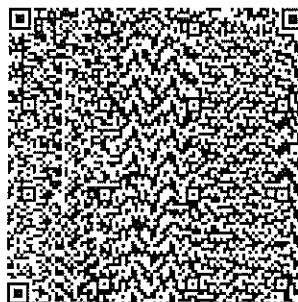
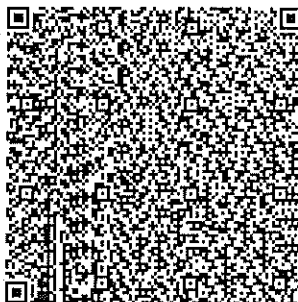
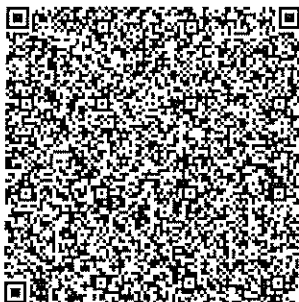
以 下 余 白

徴管(証明) 第 000007 号

上記のとおり、相違ないことを証明します。

令和 7年 4月 9日 相生税務署長

財務事務官 吉本 則行



## 納 税 証 明 書 ( 2 )

交付番号 第 2508000051 号

1 / 1 頁

赤穂市 加里屋 98番地16

住所  
(所在地)氏 名  
(名称) (公社) 日本パワーリフティング協会

## 記

1. 令和 4 年 4 月 9 日から証明日の前日までに、兵庫県税およびこれに付随する延滞金等について、  
滞納処分を受けたことはありません。

以下 余 白

2.

3.

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 7 年 4 月 9 日

兵庫県西播磨県民局  
(龍野県税事務所発行)

滞納なし証明書

納税義務者	住所	赤穂市加里屋9-8番地16
氏名	フリガナ	公益社団法人 日本パワーリフティング協会

この用紙はすかし等の「不正防止」処置をしています

この用紙はすかし等の「不正防止」処置をしています

記	考 備
市税に未納の額（納期未到来額を除く）が無い事を証明する。	

赤税収証 第 2号

上記のとおり相違ないことを証明します。

※この証明書はすかし等の不正防止処置を施してあります。  
※この証明書は黒の電子公印を使用しています。

令和 7 年 4 月 8 日

兵庫県赤穂市長

牟禮 正穂

